

# 看護図書館新聞

# つばさ

年末特別号  
2020年12月発行

## 「図書館は知の拠点。」

「コロナ禍の今だからこそ、  
図書館を大いに活用しよう！」

### ▼現在の図書館利用方法

図書館開館時間中に、直接図書館にお越しください。

### ▼利用手続き

- ① 入口受付でベルを鳴らし職員を呼ぶ
- ② 長時間利用(一時間以上)か短時間利用(一時間以内)を申請
- ③ 申込用紙に学籍番号・体温・利用時間を記入

※一定数以上が館内にいる場合、お待ちいただくこともあります。

※座席利用の方は、退出時に各自で座席等の消毒をお願いします。

※ロッカ等のカバンは持ち込みできません。ロッカーを利用してください。



### ▼ライブラリースタッフ活動内容

現在は活動休止中ですが、いつもはこんな仕事をしています！

1. 図書館業務補助：カウンターでの貸出、返却、本の配架、新聞記事の切り抜き、館内整備等
2. 活性化活動①生きるコーナーカード作り②看護図書館新聞「つばさ」の発行 年4回(5・7・9・11月)※新聞の内容は、看護教員のおすすめ図書掲載、新刊図書案内等
3. 図書館ツアー：4月に入っすぐに、新一年生を対象に館内案内
4. オープンキャンパスオープンキャンパスに来た高校生と保護者を対象に館内案内
5. 蔵書点検年一回の蔵書点検(夏休み中)のお手伝い
6. その他月一回、ランチタイムにLSミーティングの開催

### ▼看護図書館豆知識の紹介

知ってましたか?  
家から図書館のデータベースが使えるんです！

自宅からVPNに接続することで、図書館のデータベースが閲覧可能になります。

その方法を説明します！

1. まずネットから「山梨県立大学」を検索します。
2. 検索マーク をクリック！
3. 「VPN」と入力
4. 「VPNガイド」公立大学法人 山梨県立大学」をクリック
5. 「SSL・VPN接続利用者ガイド(PDF)」をダウンロード

この方法でなくても、下記のURLを検索しちやえば簡単に設定ができてちゃよ!!

[http://www.yamanashi-ken.ac.jp/wp-content/uploads/ypusslvpn\\_guide81-10.pdf](http://www.yamanashi-ken.ac.jp/wp-content/uploads/ypusslvpn_guide81-10.pdf)

### ▼ライブラリースタッフからの連絡

今年もあと一か月をきりました。一年生は一週間に一度の学校ですがいかがお過ごしでしょうか。コロナや風邪が流行っていますが、体調には気を付けて元気に乗り切りましょう！

図書館は感染対策バッチリなので、ぜひ気楽に来てくださいね！

現在ライブラリースタッフは三人なので：スタッフ活動に興味のある人はぜひ図書館へ来てください！待っています！！  
メリークリスマス！よいお年を！



### くちよこっとブレイクタイム

勉強も追い込みかと思いますが、少し気分を変えたいあなたへ！  
先生からご紹介いただいた図書を読んでみるのはいかがですか？



### ◆推薦図書紹介◆

関連科学 阿部 美穂子 先生  
『人生バイプレイヤー』

きょうだい児を生きる』

中澤 晴野

文芸社

障害のあるお子さんが生まれたら、親は強いショックを受けるでしょう。そして、障害の克服と健全な成長を願い、時間と力を尽くして、子育てに取り組みかもしれません。それを支える人も大勢いるでしょう。でもその傍らで、同じように混乱し、不安を抱えているのに気づいてもらえず、そのつらさを誰にも言えずに我慢し、心に押し込めている家族がいます。兄弟姉妹(平仮名で、「きょうだい」と書きます)です。障害のある子どもを最優先にした生活が展開する日々の中で、「もしかしたら、自分は親に愛されていないのだろうか」「いい子でなければ、自分の居場所を失ってしまうに違いない」「私は、〇〇ちゃんのきょうだい」で、自分自身ではない」と、自分が透明人間であるかのように感じつつ大きくなるきょうだい児もいます。著者は、ダウン症のある弟とともに育ってきました。本著の中で、著者は今まで直面してきた日常と自身の葛藤を包み隠さずさらけ出します。きょうだい児として必死に生きる、その「リアル」は、私たちが看護者として患者に相対するとき、背後の家族に働くメカニズムの狭間で、こぼれ落ちていくかもしれない存在に気づく重要性を教えてください。

